

【 第 5 8 回熊本大学定例学長記者懇談会 】

日 時：令和8年7月8日（水） 14：00～15：00（予定）

場 所：本部棟1階 大会議室

本学出席者：熊本大学長

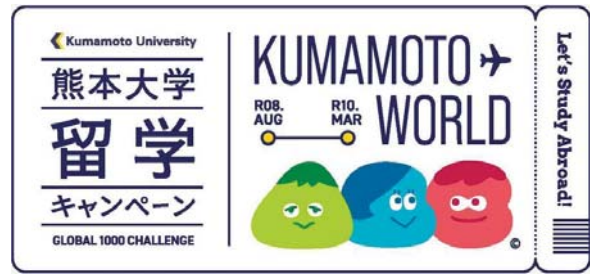
小川 久雄

理事（広報・ブランディング・行政連携担当）

宮尾 千加子

内 容：

1. 熊本大学留学キャンペーン ～グローバル1000 チャレンジ～（資料1）
留学キャンペーン プロジェクトチーム総括
（経営企画本部 国際戦略担当課長） 薄葉 央子
熊本県企画振興部交通政策・統計局交通政策課
（阿蘇くまもと空港国際線振興協議会事務局）
主幹 平畑 雅規、主事 和泉 正太
2. 日本糖尿病学会賞「ハーゲドーン賞」（資料2）
大学院生命科学研究部 教授 山縣 和也
3. 創発的研究支援事業（JST）新規採択者の研究紹介（第2回／全3回）（資料3）
研究課題：運動効果の体系的理解を見据えた血管制御機構の解明と健康増進戦略
発生医学研究所 准教授 藤巻 慎
4. 物価高騰に伴う学生生活支援事業「テスト直前！お肉でエール！食の支援プロジェクト」を実施（資料4）
経営企画本部基金運営室 室長 小島 智絵
5. 報告事項
 - ・オープンキャンパス 2026 の実施について
 - ・クラフトビールの寄附付き販売について ほか



熊本大学留学キャンペーン ～ グローバル1000チャレンジ ～

留学キャンペーン プロジェクトチーム
総括 薄葉 央子
(経営企画本部 国際戦略担当課長)



「熊本大学留学キャンペーン」とは

名称

- 熊本大学留学キャンペーン グローバル1000チャレンジ

実施時期

- 令和8年8月～令和10年3月(1年8か月)

目的

- 海外経験を通じて海外へ視野を広げ、世界に挑戦する学生を育成
- 語学だけでなく、政治・文化・歴史等への幅広い理解を深める
- 海外未経験学生の“世界へ踏み出す第一歩”を大学全体で応援

目標値

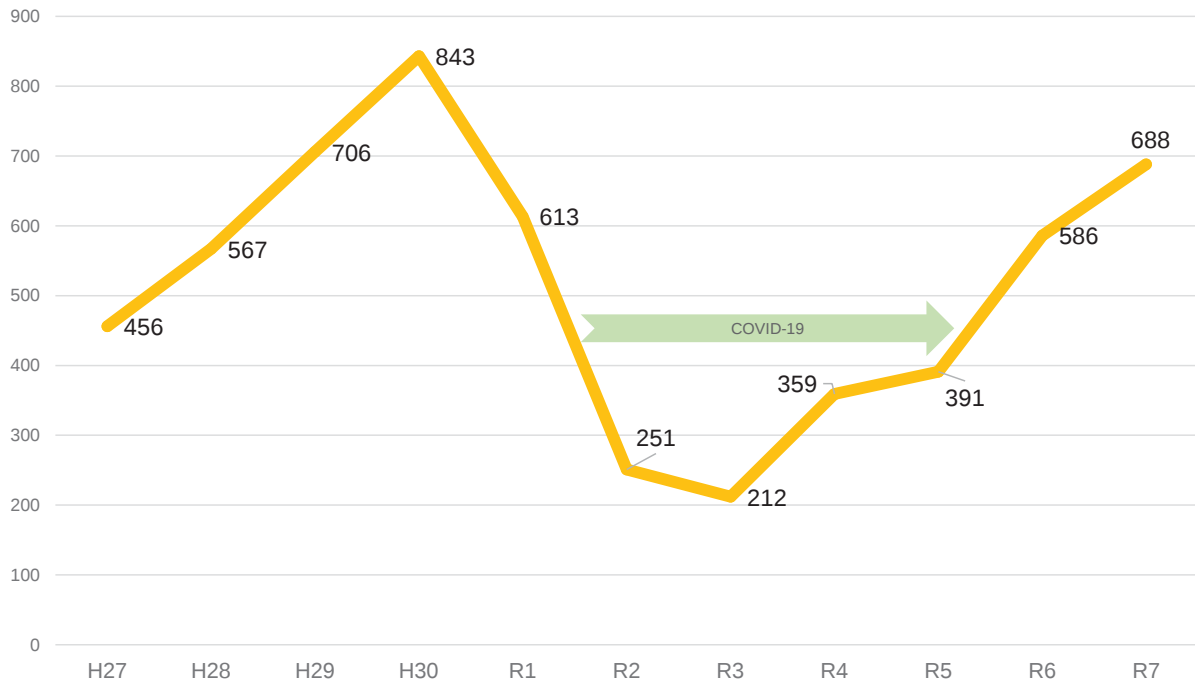
- 熊大生1000人の海外経験(キャンペーン終了時)



なぜ今、海外経験なのか

- 日本人学生の海外留学者数は回復傾向にあるものの、依然としてコロナ前水準には未達
- 円安・物価高により海外渡航への心理的・経済的ハードルが上昇
- 経済的要因により、海外経験の機会格差の拡大
- 社会・経済の急速な国際化によるグローバル人材需要
- 多様な価値観・文化を理解し、地域と世界をつなぐ人材育成の必要性

熊本大学生(日本人)の海外渡航経験者数



出典:学籍情報

Kumamoto University

留学キャンペーン内容

海外未経験者向け海外派遣プログラムの提供

- 韓国・台湾等への安全、安心、安価な、短期渡航プログラムを実施
- すべての学生の挑戦意欲を支えるプログラム費用等の経済支援

海外渡航への全学的な応援

- SNSや広報を通じ、海外渡航を後押しする機運を学内に醸成
- 教員ひとりひとりが、指導する学生の挑戦を奨励

熊本県、熊本市との連携

- 熊本県の助成キャンペーンとのコラボレーション
- 熊本県によるパスポート申請説明会等の実施
- 熊本市の国際協力員による渡航前ブリーフィング



Kumamoto University

留学キャンペーン内容

熊本県と熊本大学の連携による海外渡航推進

● 熊本県

「令和8年度阿蘇くまもと空港国際線振興協議会 国際線アウトバウンド利用促進関係助成事業」

【パスポート取得助成】

- ・ 令和8年7月1日以降、新規にパスポートを取得(更新を含む)して阿蘇くまもと空港発着の国際定期便等を往復利用した熊本県在住の方に、パスポート取得費用を8,000円助成

【トランジット利用助成】

- ・ 阿蘇くまもと空港発着の国際定期便等を、各就航先の空港からトランジット(2区間以上の乗継ぎ)利用した方に5,000円を助成

【阿蘇くまもと空港国際線グループ旅行助成】

- ・ 2～3名以上のグループで阿蘇くまもと空港発着の国際便を往復利用した方に5,000円を助成

● 熊本大学

「熊本大学留学キャンペーン～グローバル1000チャレンジ～」

【パスポート取得費用支援】

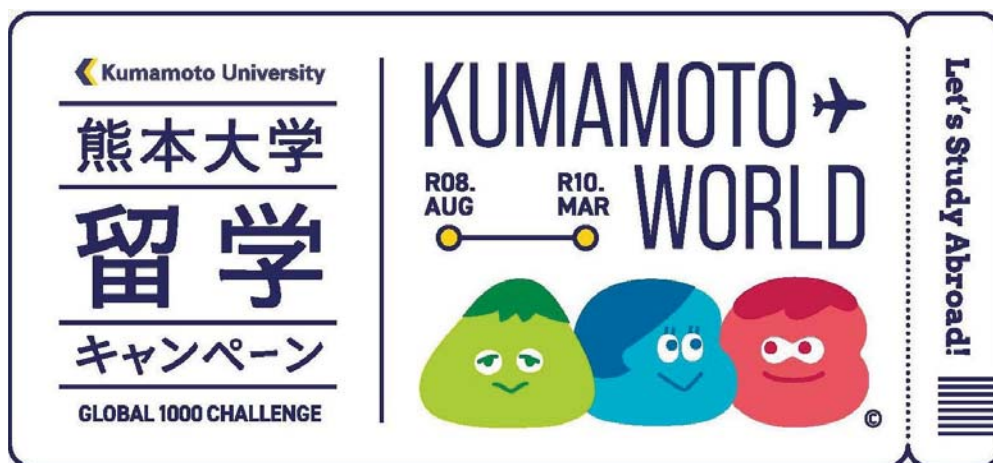
- ・ 熊本大学の学生が新規にパスポートを取得(更新を含む)して海外渡航した際、熊本県のパスポート取得助成の対象にならない場合は、熊本大学がパスポート取得費用を8,000円助成

【パスポート取得支援】

- ・ 無料パスポート用写真撮影サービス提供
- ・ 留学説明会等における、熊本県によるパスポート申請説明会等の実施

Kumamoto University

熊本大学留学キャンペーン 公式ロゴ



日本糖尿病学会賞「ハーゲドーン賞」

ハンス・ハーゲドーン（1888-1971）

血糖測定法やインスリン製剤を開発し、
世界の糖尿病患者の治療を大きく進展させた。

ハーゲドーン賞：

国際的に認められた評価の確立した研究業績
に送られる日本糖尿病学会賞



令和8年度ハーゲドーン賞

受賞者：山縣和也

熊本大学大学院生命科学研究部
病態生化学講座教授
健康長寿代謝制御研究センター長

受賞テーマ：

核内因子からみた糖尿病発症の
分子機構解明

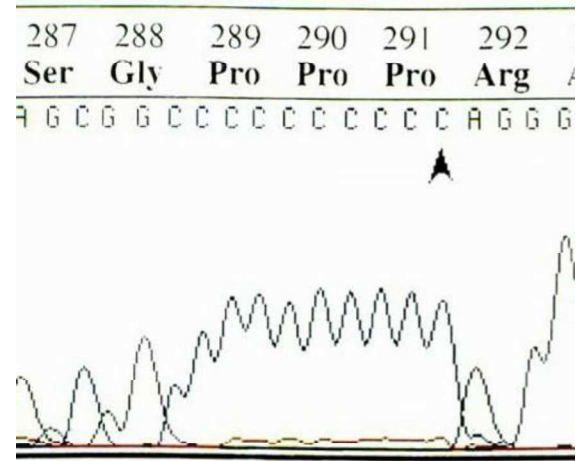


今回の受賞につながった研究成果①

- 世界の9人に1人が糖尿病
- 糖尿病の発症には遺伝が関与
- 家族性に発症する糖尿病が存在
(全糖尿病の1-5%)



家族性糖尿病の原因遺伝子 *HNF1A* を世界で初めて発見した。
HNF1A は糖尿病との関連が全く知られていない未知の遺伝子であった。

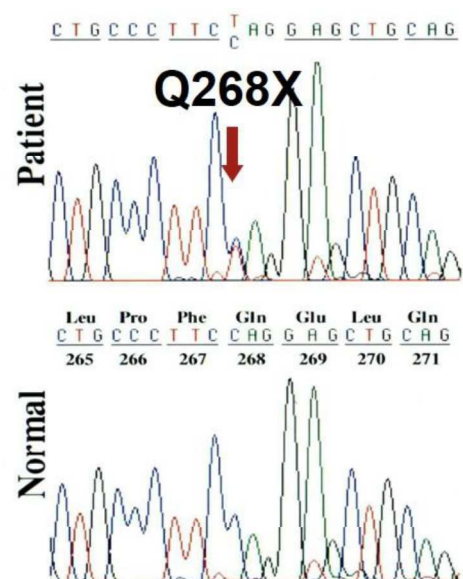


Yamagata K. Nature 1996a

今回の受賞につながった研究成果②

HNF1A と機能的に関係する *HNF4A* 遺伝子の異常によっても家族性糖尿病が発症することを発見した。
HNF4A も糖尿病との関連が全く知られていない未知の遺伝子であった。

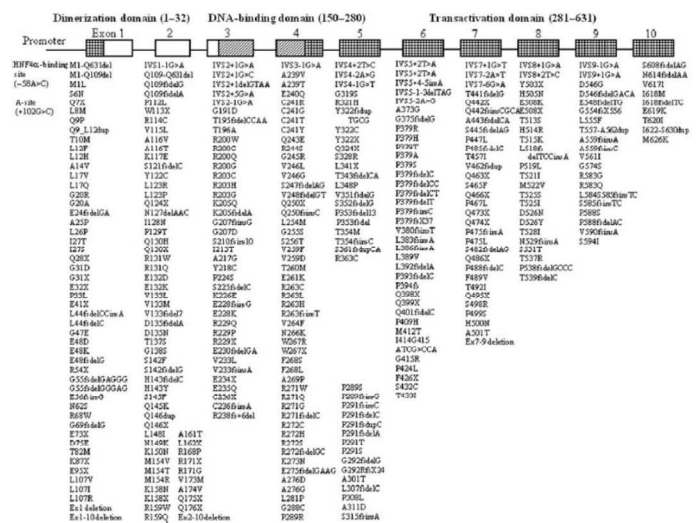
HNF1A と *HNF4A* 遺伝子が糖尿病の原因遺伝子であることを報告した2編のNature論文は世界中で1,100回以上引用されている (Top0.02%論文)



Yamagata K. Nature 1996b

今回の受賞につながった研究成果③

- *HNF1A*遺伝子が最も頻度の高い家族性糖尿病の原因遺伝子であることを同定
- 遺伝子診断が可能になった
- *HNF1A*遺伝子異常による糖尿病の臨床的特徴を解明
- *HNF1A*遺伝子異常による糖尿病の簡便なスクリーニング法を提唱
- *HNF1A*遺伝子異常による糖尿病患者の最適な治療法を提唱
- *HNF1A*遺伝子異常によって糖尿病が発症する分子機構を解明
- *HNF1A*遺伝子は普通の糖尿病の発症にも関与していることを同定



本研究に対する国際的な評価

nature

Milestones | 17 June 2021

Milestones in diabetes

インスリン発見後100年間における
24の重要な研究の1つに取り上げられた

In 1996, in two seminal studies, Yamagata and colleagues used linkage analysis and identified that mutations in *HNF1A* and *HNF4A* (encoding transcription factors originally described in the liver) resulted in severe progressive insulin secretory defects and hyperglycaemia associated with microvascular complications. These studies represent a landmark in the field, as they shed light on the importance of transcription factors for pancreas development and function. Furthermore, patients with this genetic aetiology were shown to respond optimally to oral sulfonylureas, providing an early example of precision medicine.

本研究に対する国際的な評価

優れた医学研究に対して与えられる
ベルツ賞を受賞

「膵 β 細胞転写因子の異常による
インスリン分泌低下型糖尿病の発見
とその発症機構の解明」



2025.12.1 於：ドイツ大使館

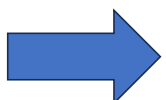
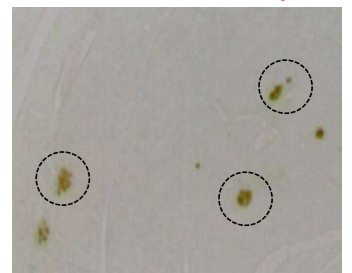
研究の展開、社会への波及

- 糖尿病ではインスリンをつくる膵 β 細胞量が減少する
- β 細胞量を増やす方法が開発されれば、革新的な糖尿病治療法の開発につながることを期待されるが、 β 細胞が減少する理由は不明
- *HNF1A*遺伝子異常による糖尿病でも β 細胞量が減少すること、また β 細胞量が減少する理由を同定することに成功した

正常マウスの β 細胞



遺伝子異常マウスの β 細胞



革新的糖尿病治療法の開発へ

令和8年7月8日 熊本大学学長記者懇談会

1/5

運動効果の体系的理解を見据えた血管制御機構の解明と健康増進戦略

熊本大学 発生医学研究所
筋発生再生分野

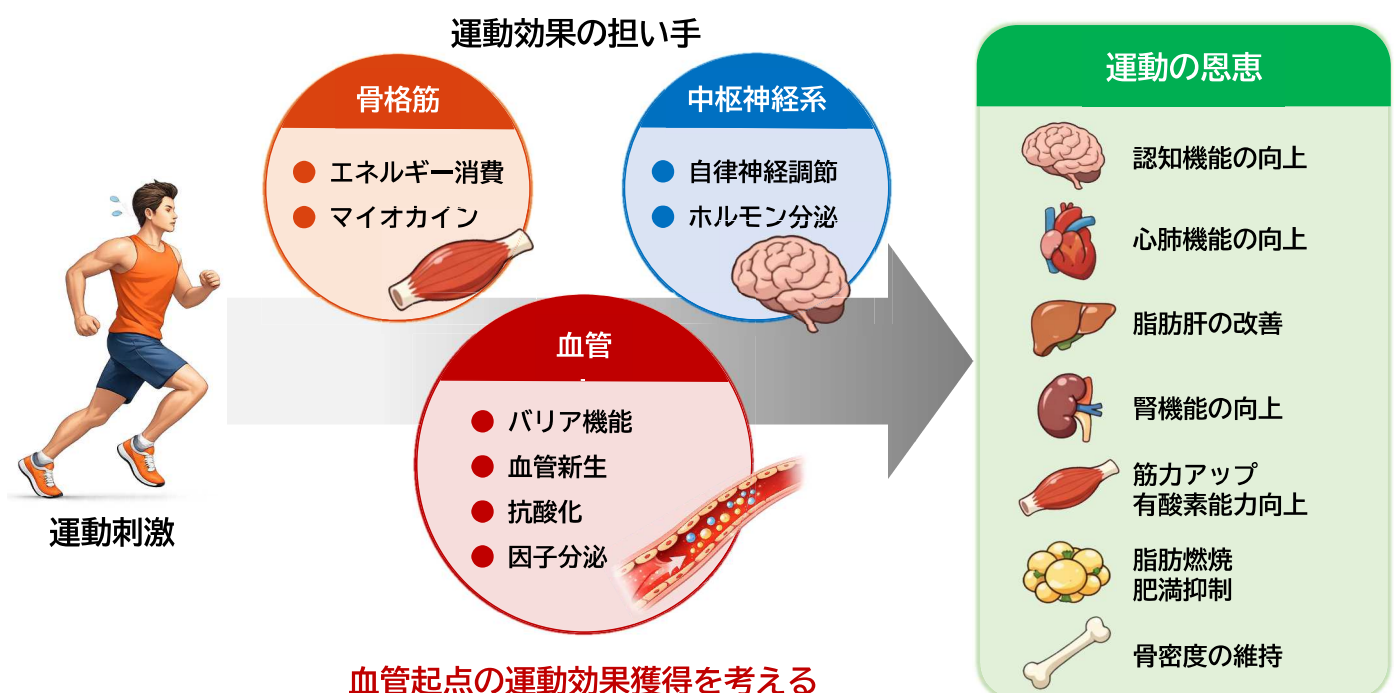
藤巻 慎

創発
2025年度 創発的研究支援事業採択課題
(2026年4月採択決定)

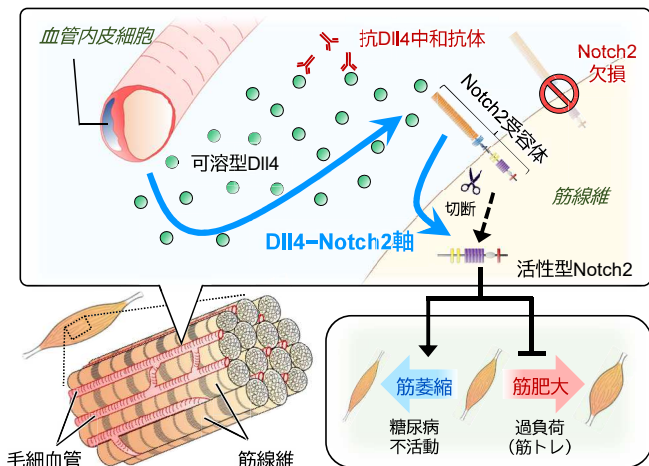


背景：運動効果を生み出す主役は誰？

2/5



血管由来因子DII4 が骨格筋量を制御する



(Fujimaki et al., *Nature Metabolism* 2022)

(「筋萎縮症治療剤」として国際特許出願中<PCT/JP2022/015725>)

視座の転換「血管 = 輸送路 → 臓器恒常性を制御する司令塔」

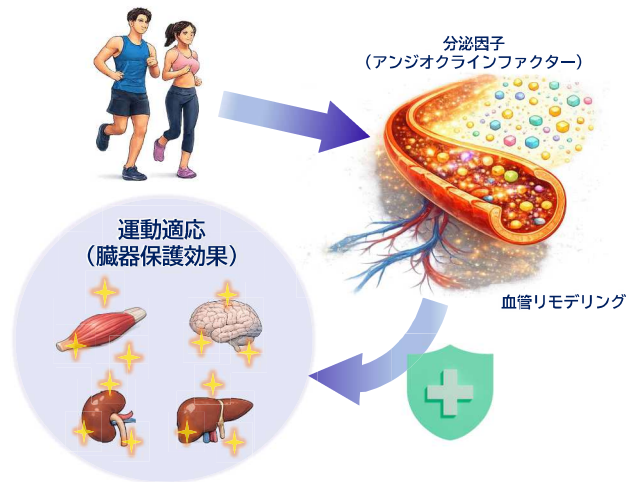
従来の捉え方

「運動による血管新生」

「運動による血管拡張能の改善」

「運動による動脈スティフネスの低下」

→ 血管は運動効果の受け手 (良くなる対象)



本研究のねらい：血管が織りなす運動効果を可視化し医療資源へ転換する

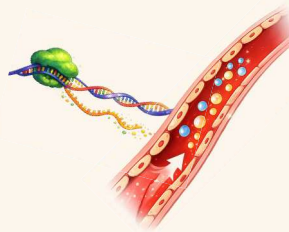
運動中に血管が受け取る刺激

- 血流の変化
- 酸素・栄養環境の変化
- 代謝状態の変化



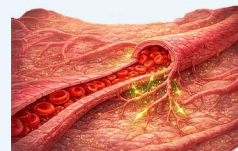
急性応答 (分子の立ち上がり)

- 遺伝子発現変化
- 分泌因子の変動



慢性適応 (機能として定着)

- 血管新生
- バリア機能向上
- 酸化ストレス耐性



臓器ごとの血管反応を整理
(骨格筋、腎臓、肝臓、脳など)

- ・ 運動効果責任因子の同定
- ・ 加齢・疾患モデルによる機能解析
- ・ ヒトコホートへの展開

健康寿命延伸・予防医療
へ向けた基盤形成

現状の運動概念 「Exercise is Medicine」

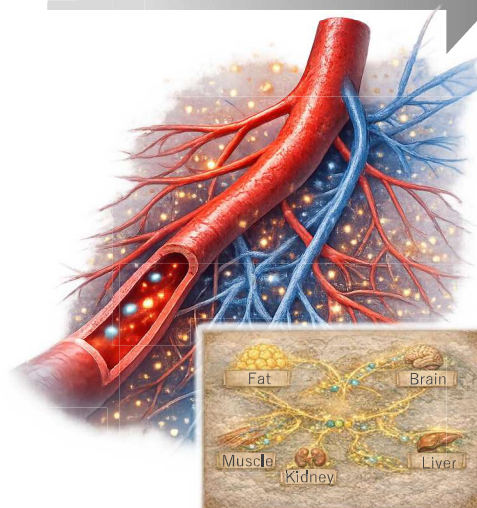
運動できる人



運動実施が困難な人



運動効果を分子として扱い
操作可能にする



本研究が目指す将来像 「Exercise with Medicine」



運動模倣薬



局所血流操作



個別化運動処方
リハビリ提案

努力に依存した行動



設計・編集可能な医療資源

物価高騰に伴う学生生活支援事業

「テスト直前！お肉でエール！食の支援プロジェクト」を実施します

■事業の目的

熊本大学では、物価高騰が続く中、学生支援の取り組みとして「物価高騰に伴う学生生活支援事業」を実施します。

本事業は、昨年度実施した「食の支援事業（食料品無償配付）」において、学生支援に賛同する寄附者から寄せられた「学生にお肉を食べてもらいたい」という想いのこもった寄附金、熊本大学基金への寄附及び熊本大学生協同組合の協賛により実施するものです。

定期試験前の学生に対し、栄養価の高い食事を手頃な価格で提供することで、経済的負担を軽減し、健康面から学びを支えます。

■実施概要

【期間】

令和8年7月13日（月）～17日（金）

【対象】

熊本大学の学生

【実施場所・提供時間】

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| ・熊本大学 黒髪北地区 学生会館食堂 | 10:30～19:30 |
| ・熊本大学 黒髪南地区 FORICO 食堂 | 11:00～19:00 |
| ・熊本大学 本荘南地区(医学部保健学科) 楷樹会館食堂 | 11:30～13:30 |
| ・熊本大学 大江地区(薬学部) 蕃滋館食堂 | 11:30～13:00 |

■ 提供メニュー・提供金額（※数量限定）

メニュー	通常価格（税込）	提供価格(税込)
プルコギ風炒め（おかずのみ）	500 円	100 円
ローストビーフ丼（中）	680 円	280 円
プルコギ丼（テイクアウト）	680 円	280 円
牛天丼（テイクアウト）	680 円	280 円

■ 取材のご案内

【日時】

令和 8 年 7 月 13 日（月）11:50～12:50

【場所】

熊本大学 黒髪北地区 学生会館食堂

※当日取材をご希望される報道機関の皆様におかれましては、準備の都合上、誠に恐れ入りますが、事前に人数等をご連絡くださいますようお願いいたします。

■ 事業のポイント

- ① 寄附者の「学生にお肉を食べてもらいたい」という想いを学生支援として実現
- ② 寄附者の想いと熊本大学基金及び熊本大学生生活協同組合の協賛により実施
- ③ 定期試験前の学生を対象に、牛肉メニューを特別価格で提供
- ④ 5 日間で延べ 6,300 食を提供予定

■ 取材のお申込み・お問い合わせ

熊本大学経営企画本部 基金運営室（平日 8:15～17:15）

TEL：096-342-3129 / FAX：096-342-3007

E-mail：kuma-kik@jimu.kumamoto-u.ac.jp

応援!!

テスト直前! お肉で エール!

100円・280円で

牛肉メニューを特別提供!

定期試験前の
5日間限定!

7/13月~7/17金

4つのメニュー

数量限定

なくなり次第
終了

食堂メニュー



プルコギ風炒め
(おかずのみ)

通常価格
500円(税込)



特別価格
100円(税込)



ローストビーフ丼(中)

通常価格
680円(税込)



特別価格
280円(税込)

ショップメニュー(テイクアウト弁当)



プルコギ丼

通常価格
680円(税込)



特別価格
280円(税込)



牛天丼

通常価格
680円(税込)



特別価格
280円(税込)

実施場所・実施時間

黒髪北地区 学館食堂	10:30~19:30
黒髪南地区 FORICO	11:00~19:00
本荘南(医学部保健学科)	11:30~13:30
薬学部 蕃滋館食堂	11:30~13:00

※営業時間は変更となる場合があります。



お支払い方法



食堂

現金・生協電子マネー・ミールカード



ショップ

現金・生協電子マネー・
ミールカード・クレジット

対象者

本学学生に限る



しっかり食べて、
全力でのぞもう!



本事業は、熊本大学基金「食の支援への寄附」及び「学生支援寄附」と
熊本大学生生活協同組合の協賛により実施するものです。

お問い合わせ先

熊本大学経営企画本部基金運営室
TEL: 096-342-3129
E-mail: kuma-kik@jimu.kumamoto-u.ac.jp
平日 8:30~17:15



非常変災時等により、やむを得ず延期する
可能性もあり。その際は、熊本大学生生活協同組合
公式X (@kum_coop) でお知らせします。